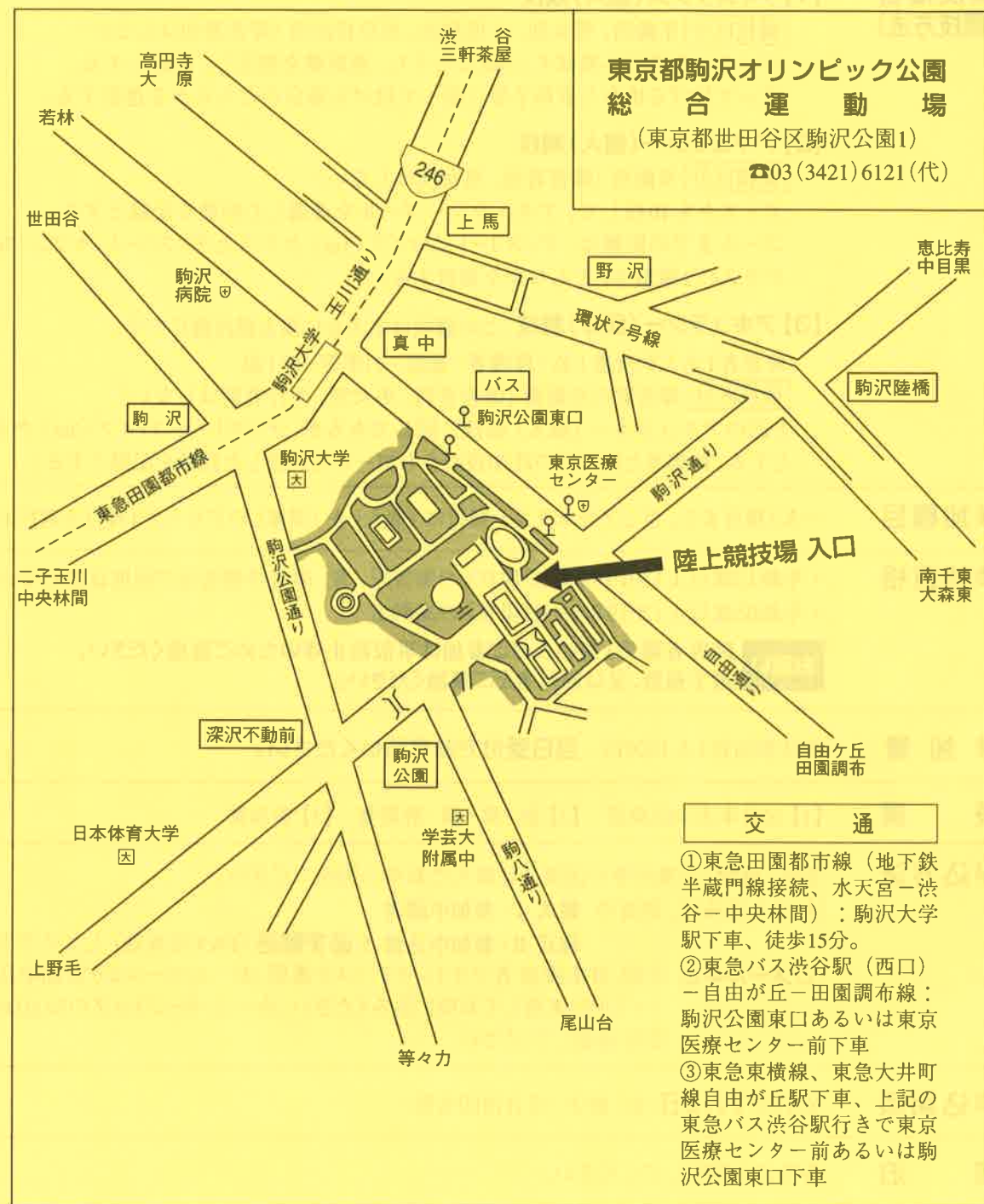


競技場案内地図



**第23回 全日本障害者・高齢者
 フライングディスク競技大会**

期 日

2019年8月4日(日)
 午前9時受付・午後4時終了(予定)

会 場

東京・駒沢オリンピック陸上競技場

主 催 特定非営利活動法人 日本障害者フライングディスク連盟

主 管 東京都障害者フライングディスク協会 全日本大会実行委員会

後 援 スポーツ庁・厚生労働省・東京都
 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会・公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会
 全国手をつなぐ育成会連合会・公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
 公益財団法人 国際障害者年記念ナイスハート基金・全日本自動車産業労働組合総連合会
 (順不同)

協 賛 ミズノ株式会社・株式会社レクスポ・大塚製薬株式会社・株式会社パジコ
 株式会社モルテン・近畿日本ツーリスト株式会社・ARアドバンステクノロジー株式会社
 リベラル株式会社
 (順不同)

協 力 日本体育大学・東洋女子高校・余暇問題研究所・日本体操研究所・わくわく2001
 馬三バスケットクラブ・町田市美術工芸館・都立田無工業高校・恵の会
 フライング・デイズ・49都道府県地域障害者フライングディスク協会
 日本障害者フライングディスク連盟公認指導者
 (順不同)

東日本大震災で被災された皆様に心から応援もうしあげます

昨年は、残念ながら台風の影響により中止させて頂きました。

大会を始めてから、初めてのことでした。

今年こそ、皆様と共に本大会を開催させて頂きます。

「元気づきのスポーツ！復興スポーツ！」

フライングディスク競技で心身を鍛えて頂きたいと思ひます

開催主旨

障害者スポーツは、健全な心身の発達・健康の維持増進・社会参加と自立を促進する上で大きな役割を担っています。中でもフライングディスク競技は、安全性が高く障害者のスポーツとして最も適していると好評を得ています。家族共々多くの方々の方が容易に楽しむことができます。

1981年、知的障害者スポーツの「スペシャルオリンピック」から継続して「ゆうあいピック」にも採用され、2001年からの「全国障害者スポーツ大会」においても正式種目になっています。近年では身体障害者の方々にも障害区分をしないスポーツとしても、だれでも参加できることから愛好者は年々増加の一途をたどっています。

障害者の方々、日常的スポーツ活動を通して体得したり或いはこれから体験したい方にもその機会を提供し、フライングディスク競技に参加されて自我を高め、強く生き抜く気力を培い、更に社会参加への一歩となるように、との願いから次のようなねらいをもって開催されるものです。

- (1) 障害者スポーツの一層の充実と発展を期するため、障害のある方々に、そして高齢者の方に広くその機会を継続して提供する。
- (2) フライングディスク競技に選手は勿論、運営スタッフ共々すべての参加者と「楽しいスポーツ」を共有して、感動を分かち合う。
- (3) 競技会を契機に広く社会の人々に障害者スポーツの理解と啓発を推進する。

関係各位のご理解を賜りまして、一人でも多くの方々にご参加頂けますよう、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人
 日本障害者フライングディスク連盟
 全日本障害者高齢者フライングディスク競技大会

会長 **八代 英太**

申込送付先・お問い合わせ先

〒111-0042 東京都台東区寿1-20-9

東京都障害者フライングディスク協会 全日本大会実行委員会

TEL・FAX. 03-3847-8522

<http://www.jffd.jp/>

競技規則 日本障害者フライングディスク連盟競技規則
 全国障害者スポーツ大会（2019年は茨城県開催）競技規則により行います。

競技種目（競技方法）

【1】ディスタンス（個人）競技
競技区分 年齢別、男女別、立位投法、座位投法別（障害者別はしない）
 ディスクを遠くへ飛ばす。3投したうち、遠距離を測定し、記録とする。
 立って投げる場合と車椅子等に座って投げる場合のどちらかを選択する。

【2】アキュラシー（個人）競技
競技区分 年齢別（障害者別、男女別はしない）
 ディスクを10投して、アキュラシーゴールを通過した回数を記録とする。
 ゴールまでの距離は、デイスリット・ファイブ（5m）クラスとデイスリット・セブン（7m）
 クラスの2種類で、どちらかを選択する。

【3】アキュラシー（団体）競技：この競技は本大会に限る競技種目です。
 障害者1名と同行者1名（保護者・家族・引率等）の1組
競技区分 障害者の年齢別（障害者別、男女別、同行者別はしない）
 上記のアキュラシー（個人）競技と同じであるが、デイスリット・ファイブ（5m）クラス
 とする。障害者と同行者の計20投のうちゴールを通過した回数を記録とする。

参加種目 一人2種目まで。但しアキュラシー競技は（個人）か（団体）のどちらか1種目を選択する。

参加資格 ・年齢12歳以上（2019年4月1日現在）の障害児・者、障害の種別及び程度は問わない。
 ・年齢65歳以上（2019年4月1日現在）の高齢者

お願い 障害者選手1名のみのご参加は事故防止等のためご遠慮ください。
 選手複数、又は同行者をご参加ください。

参加費 競技参加者1人1800円 当日受付でお支払いください。

褒賞 【1】全日本大会記録証 【2】金・銀・銅・敢闘賞 【3】参加賞

申込方法 学校・施設・作業所等の団体又は個人でお申し込みください。
 (1) 申し込みは、同封の **様式 I・参加申請書**
様式 II・参加申込書 を必ず郵送（FAXは無効）してください。
 (2) **メール申込** 左記 日本障害者フライングディスク連盟 ホームページより参加申込用
 ファイルを使用してお申し込みください。ホームページトップのMailから
 添付送信してください。

申込期限 2019年 7月5日（金）厳守（当日消印有効）

宿泊 各自にて手配してください。

諸事項 【1】申し込み後、確認のため「参加受託票」を参加費の入金と申請書の確認をされた後、
 順次発送いたします。（最終発送は7月30日）
 【2】大会当日の昼食（¥700）希望者は、参加費と一緒に当日受付でお支払いください。
 【3】駐車場（有料）は確保いたしますが毎年満車となります、極力ご遠慮ください。
 【4】当日の練習用ディスク・競技用ディスクは、主催者で用意します。
 【5】傷害・賠償の団体保険料は、主催者負担で加入いたします。